

miratap

ハーフユニットバス

バルネア ver.2

取扱説明書（保証書付） 03-BLN01T-03

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ 目 次

P 1	安全に関するご注意
P 2 – P 3	使用方法および使用上の注意
P 4	1 各部の名称
P 5 – P 16	2 お手入れ方法
P 17 – P 18	3 浴槽下排水口メンテナンスのしかた
P 19 – P 20	4 異常かなと思ったときは
P 21	5 定期的な部品交換
P 21	6 アフターサービスについて
P 22	7 廃棄について
P 23	8 保証書

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



ドアの開け閉めは静かに行ってください。
ガラスや樹脂面材が破損し、ケガをするおそれがあります。



浴槽内や濡れた床は滑りやすいので、あわてて入ったり出たりしないでください。
転んでケガをするおそれがあります。



壁や浴槽にぶつからないように気をつけてください。
破損したりケガをするおそれがあります。



塩素系洗剤と酸性洗剤を混ぜて使用すると、有毒ガスが発生し危険です。
品質表示をよく読んでから使用してください。



フロフタは、サイズに合ったものを使用してください。
フタが外れ、ケガやヤケドをするおそれがあります。



ドアの取手に無理な力をかけたりぶら下がったりしないでください。
ガラス扉や取っ手が破損し、ケガのおそれがあります。



ドア面材に衝撃や無理な力をかけないでください。
割れてケガをするおそれがあります。



カビ取り剤を使用する場合、窓を開けるなど必ず換気を行ってください。



幼児や身体の不自由な方を一人で入浴させないでください。
おぼれたりケガやヤケドをするおそれがあります。



床が石けんや湯アカで濡れているときは洗ってください。
転んでケガをするおそれがあります。



浴槽内にもぐったりしないでください。
おぼれたりケガをするおそれがあります。



浴槽の縁に乗ったり座ったりしないでください。
転落したりケガをするおそれがあります。



注意

「傷害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



排水口・フタ・その他カバー類は、必ず所定の位置に正しい方向で取付けてください。
外したり誤った取付けは、つまずいたり、転んでケガをするおそれがあります。



排水目皿はガタつきのないように正しく設置してください。
足を踏み外したり、すべて転びケガをするおそれがあります。



追焚金具に足をかけないでください。
追焚金具が外れ、転んでケガをしたり、ヤケドをするおそれがあります。



塩素系洗浄剤や漂白剤を使用しないでください。また、保管場所や方法を十分注意してください。
変色や劣化のおそれがあります。



壁に穴を開けて、手すりやタオル掛けを取付けしないでください。
漏水するおそれがあります。



排水口を清掃しても洗い場に長時間湯水がたまる場合は、排水管の点検・掃除を行ってください。
漏水するおそれがあります。



入浴時やお湯を入れている時は、必ずドアを確実に閉めてください。
水が浴室外へあふれたり、湯気で他の部屋の不具合が生じる可能性があります。



浴槽に飛び降りたり持ち上げたり、後付け器具（手すりなど）で締め付けるなど無理な力をかけないでください。
ヒビが入って漏水するおそれがあります。



排水口のヘアーキャッチャーの上にタオルなどでフタをして、洗い場に湯水を溜めないでください。
湯水がドア部より溢れ出すおそれがあります。



井戸水、温泉水は使用しないでください。
器具を傷め、漏水するおそれがあります。湯水がドア部より溢れ出すおそれがあります。



排水口にシンナーなどの溶剤を流さないでください。
排水トラップが破損し漏水するおそれがあります。



ヘアーキャッチャーにゴミが溜まったままにしないでください。
排水トラップがつまって湯水があふれだすおそれがあります。



浴槽には、循環温水器（24時間風呂）は設置しないでください。
浴槽を傷める危険性があります。

●使用方法及び使用上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

■ バスルーム全般



注意



浴室を乾燥させるために、十分換気を行ってください。
湿気があると、カビ・汚れの原因となります。



タバコなどの火気を近づけないでください。
焼けこげ・ヒビワレや火災の原因になります。



ヘアピン・カミソリの刃等さびやすいものを置き放しにしないでください。
サビが付着し、取れなくなることがあります。



物をぶつける等、壁や浴槽への衝撃はお避けください。
表面にキズがついたり、割れてケガをするおそれがあります。



脚が金属等、硬い材質の風呂イスや洗面器は使わないでください。
床にキズがついたり、表面がけずれる原因となります。



排水口にシンナーなどの溶剤や薬品類を流さないでください。
パッキン類や配管を傷め、水漏れの原因になります。



イオウ泉・海水など塩分を含んだ水は使用しないでください。
浴室が腐食し、水漏れの原因になります。



化粧品や毛染め剤などはすぐに洗い流してください。
長時間放置すると、取れなくなるおそれがあります。



吸盤等、軟質の樹脂製商品は壁パネルにつけたままにしないでください。
変色したり、色が付着して取れなくなるおそれがあります。



浴室の出入り口には小さな段差があります。出入りの際にはつまづかないようにゆっくりとした動作を心がけてください。
転んでケガをするおそれがあります。



壁・フロア・出入り口扉などに硬いものを落としたり、無理な力をかけないでください。クギうち・穴あけなどは絶対にしないでください。
キズがつくと、サビや腐食が発生し水漏れの原因となります。



構造上、浴槽と壁との間に水が残ります。使用後には乾燥させてください。
汚れの付着やカビの発生する恐れがあります。

■ 出入り口扉



注意



ドアの開閉は静かにしてください。
扉が破損しケガをするおそれがあります。



ドアによりかかったり、衝撃や無理な力を加えないでください。
扉が破損し、ケガをするおそれがあります。



ドアの開閉は、回転部に触れないように静かに行き、きっちり閉めてください。
手や足をはさまれるなど、ケガをするおそれがあります。



框ドア下枠を踏まないでください。
動作不良の原因になります。



ハンドルにつかまって無理な力をかけたり、強くひっぱったりしないでください。
器具が破損し、ケガをするおそれがあります。



ドアに強く水をかけないでください。
漏水するおそれがあります。

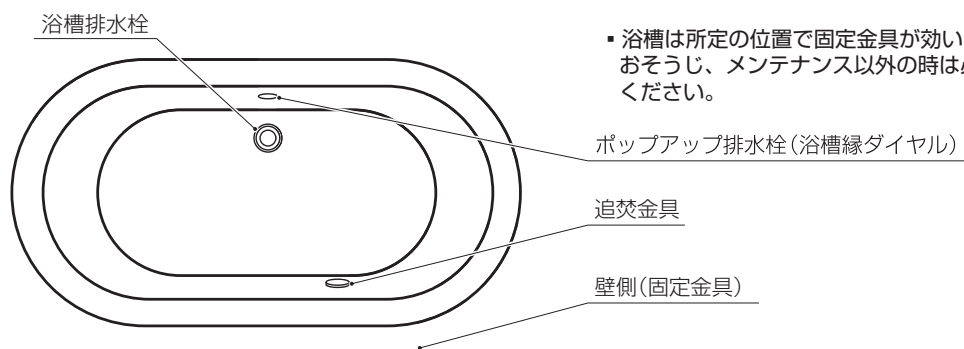
・ドアは内開きです。

■ 浴槽（バスタブ）



注意

- 初回ご使用时、給湯器のお湯張り量（水位）の設定は 140 ～ 150L でご確認ください。ご確認後、適切な設定でご使用ください。



- 浴槽は所定の位置で固定金具が効いた状態になっています。おそうじ、メンテナンス以外の時は必ず所定の位置でご使用ください。



浴槽内にもぐったりしないでください。
おぼれたりケガをするおそれがあります。



満水状態の浴槽に、一気に入浴しないでください。
浴槽外に水があふれたり、洗い場の排水口カバーが外れて転倒するおそれがあります。



入浴しながら浴槽のお湯を抜かないでください。
排水口に毛髪や手足を吸い込まれて、溺れたりケガをするおそれがあります。



硬いもので擦ったり、硬いものを落下させないでください。
傷がついたり浴槽にヒビが入るおそれがあります。



にごるタイプの入浴剤は浴槽底が見えにくくなります。
使用時は足元にご注意ください。
転倒やケガのおそれがあります。



浴槽の使用後は早めに洗ってください。
カビ・汚れがこびりつく原因となります。



浴槽のお湯は、よくかき混ぜてからご入浴ください。
沸かしたての浴槽の湯は、上層部が高温になっている場合があります。



イオウ分や酢酸配合の入浴剤を使用しないでください。
また、保管場所や方法を十分注意してください。
変色や劣化のおそれがあります。



浴槽表面に直接 60° を超えるお湯を流さないでください。
また、浴槽表面にあたらないようご注意ください。
浴槽の温度が高温になり、表面の変形や荒れ・変色をおこすおそれがあります。



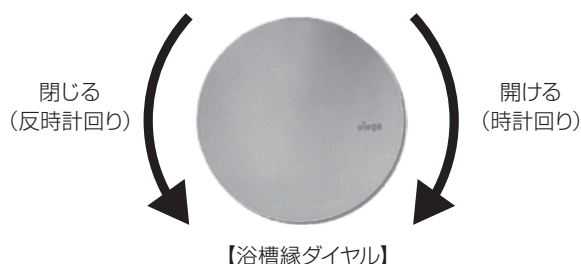
浴槽は倒れ防止金具が効いた状態でご使用ください。
所定位置以外で使用されますと転倒やケガのおそれがあります。

■ 浴槽（ポップアップ排水栓）



注意

- 排水縁ダイヤルを回し、排水栓の開閉をする。



排水栓が開いている時、排水栓を足で踏んだり横から蹴ったりしないでください。
排水栓が破損し、止水・排水ができなくなるおそれがあります。
止水機能に障害が生じると、水がなくなり火災の原因になるおそれがあります。



ポップアップ排水栓の浴槽縁ダイヤルを急いで回したり、回しすぎたりしないでください。
故障の原因になります。



浴槽縁ダイヤル部や排水栓部に異物などが入った場合は取り除いてください。
開閉が悪くなります。



冬季に排水栓のゴムパッキンや内部機構が凍結している場合、ボタンを操作しないでください。
故障の原因になります。

※ その他の取扱いについては各専用の取扱説明書を参照ねがいます。

1 各部の名称

◎バルネア ver.2



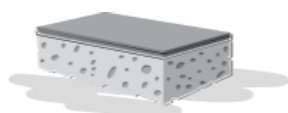
※ 機種やオプションの選択等により図が異なる場合があります。

※ 改良のため予告なく仕様や形状を変更する事があります。

2 お手入れ方法

長く快適にハーフユニットをお使いいただくために、日頃のお手入れをお願いします。お手入れをおこたると、汚れが付着し、カビや悪臭の原因となるおそれがあります。また、お手入れのしかたを誤りますと、製品を傷めたり寿命を縮める原因になります。

■ 必要なもの



- スポンジ
(ポリウレタン製の柔らかいもの)
(高い場所用には、長い柄付のスポンジ)
- メラミンスポンジ
(タイル面のみ使用可)
(あまり強くこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください)
- ネット付スポンジ
(柔らかいもの)
- やわらかい布
(吸水性の高い洗車タオルなど)
- 歯ブラシ
(使い古しの毛先が広がっているもの)
- ゴム手袋
- 柄のついた浴室掃除用ブラシやスポンジ



- 浴室用中性洗剤またはバスクリナー
(使用後はよく洗い流してください)
- 浴室用クリームクレンザー
(タイル面のみ使用可)
(常用は避けてください)
- カビ取り剤
(常用は避けてください)
※ 目立たないところで色落ちがないことを確認してご使用してください。
(表面が変色したり、シミになる恐れがあります)
※ カビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読み正しくお使いください。



- 消毒用エタノール
※ 目立たない所で色落ちがないことを確認してご使用してください。
(表面が変色したり、シミになる恐れがあります)

■ 使用してはいけないもの

人体に影響が出たり、製品に不具合が生じるおそれがあります。

お手入れの際は、下記の洗剤、用品などは使用しないでください。



- 硬いスポンジ
不織布付スポンジ
アルミ付スポンジ
(表面にキズをつけ、傷めてしまう原因になります)
- たわし
金属たわし
ナイロンたわし
(表面にキズをつけ、傷めてしまう原因になります)



- 「酸性」「アルカリ性」表示のある洗剤、洗浄剤
(表面が変色したり、シミになる原因になります)
※ 弱酸性・弱アルカリ性の洗剤はご使用いただけますが
フロア・金属・メッキ部品などが変色したり、金属が
サビることがあります。事前に目立たない所で確認の
上で使用ください。また長時間放置したり、洗剤の洗
い残しがないようにしてください。
- 粉末クレンザー、磨き粉、研磨材入り洗剤
(表面にキズをつけ、傷めてしまう原因になります)



- 塩酸、クエン酸
(表面が変色したり、シミになる原因になります)
- シンナー、アセトン、ベンゼン等の溶剤
(表面にキズをつけ、傷めてしまう原因になります)
- 固形または粉末の塩素系洗浄剤
(表面が変色したり、シミになる原因になります)
- 塩素系漂白剤
(表面が変色したり、シミになる原因になります)

■ お手入れの目安

表を参考に汚れの具合や仕様頻度にあわせて、計画的なお手入れをお勧めします。

	部位	日常	週に 1 回	月に 1 回	半年に 1 回または汚れが目立ってきたら	参照ページ
①	浴室排水口	ヘアーキャッチャーのゴミや毛髪を取り除き、汚れを洗い流します。		石けんカスや水アカを中性洗剤とスポンジで洗い流します。	カビをカビ取り剤で落とします。	10
②	フロア	水で汚れを洗い流します。 乾燥させます。 (浴槽と壁との間)		中性洗剤とメラミンスポンジでこすり落とします。	カビをカビ取り剤で落とします。	11
③	カベタイル	湿らせた布で水滴や汚れを拭き取ります。	目地の汚れを中性洗剤とスポンジでこすり落とします。		カビをカビ取り剤で落とします。	11
④	出入口扉	湿らせた布で水滴や汚れを拭き取ります。			中性洗剤とスポンジでこすり落とします。	12
⑤	浴槽	湿らせた布で水滴や汚れを拭き取ります。		中性洗剤とスポンジでこすり落とします。	循環金具の清掃を行います。	12
⑥	追焚金具		スポンジや歯ブラシ等で汚れを洗い流します。			13
⑦	ポップアップ排水栓	ゴミや毛髪を取り除き、湿らせた布やスポンジで汚れを拭き取ります。	中性洗剤とスポンジでこすり落とします。	スポンジ等に中性洗剤をつけ、軽くこすった後、柔らかい布等で汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げます。		13
⑧	浴槽奥側フロア、壁タイル			中性洗剤と柄のついたスポンジでこすり落とします、金具は湿らせた布で拭きとります。		14

■ 浴室全般

湯アカや泡汚れ・石鹸カスなどの汚れは乾くと落ちにくくなります。

ご使用後に、熱めのお湯で浴室全体をさっと洗い流してください。

次に冷水でさっと洗い流すと、カビなどの発生を防ぐことができます。十分な換気で悪臭やカビの発生を予防してください。

お手入れの際は、乾いた柔らかい布でこまめに水気を拭き取ってください。

軽い汚れは、柔らかい布またはスポンジに市販の浴室用中性洗剤をつけて汚れを落とし、十分な水洗いをしてください。

頑固な汚れは、汚れたところに洗剤をつけ、数分後に柔らかい布などでこすり洗いをしてください。

タイル面のみ、メラミンスポンジや（※）浴室用クリームクレンザーで落とします。

あまり頻繁に使用するとキズがついたり、逆にツヤが出すぎたりすることがありますのでご注意ください。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



塩素系洗剤と酸性洗剤を混ぜて使用すると、有毒ガスが発生し危険です。
品質表示をよく読んでから使用してください。



洗剤と漂白剤は併用しないでください。



注意

「傷害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



掃除のときは必ず換気してください。



洗剤は早めに洗い流してください。
変色・破損などの異常がおこるおそれがあります。



酸性洗剤・シンナー・ベンジンなどは、使用しないでください。
製品を傷め、劣化を早める原因になります。



中性洗剤以外（酸・アルカリ性）の洗剤の使用は避けてください。
製品を傷め、劣化を早める原因になります。



洗剤は容器に表示されている注意書きにしたがい、正しく使用してください。
浴室用洗剤の中でまれに浴室を傷めるものがあります。
目立たない部分で試されたあと、使用されることをおすすめします。



みがき粉・クレンザーなど粒子の粗い洗剤や、スチール・ナイロントワシは使用しないでください。
器具の表面を傷つけ、劣化を早める原因になります。

※ 浴室用クリームクレンザーは注意してご使用ください。また必要時のみの使用とし、常用は避けてください。

■ 各ユニット詳細

1. 浴室排水口

浴室排水口には臭気止めの機構（トラップ）がついています。

トラップやヘアキャッチャーに毛髪やゴミがたまると排水機能が低下し、フロアに水があふれたり、悪臭の原因になります。

《日常のお手入れ》

ヘアキャッチャーに溜まったゴミや毛髪を取り除き、汚れを洗い流してください。

フロアタイルを外し、ヘアキャッチャーの取手を持ち、反時計回りに回すと取外すことができます。

日常の毛髪やゴミを取り除き、歯ブラシなどで汚れを落としてください。

ヘアキャッチャーは詰まらないように、こまめに掃除してください。

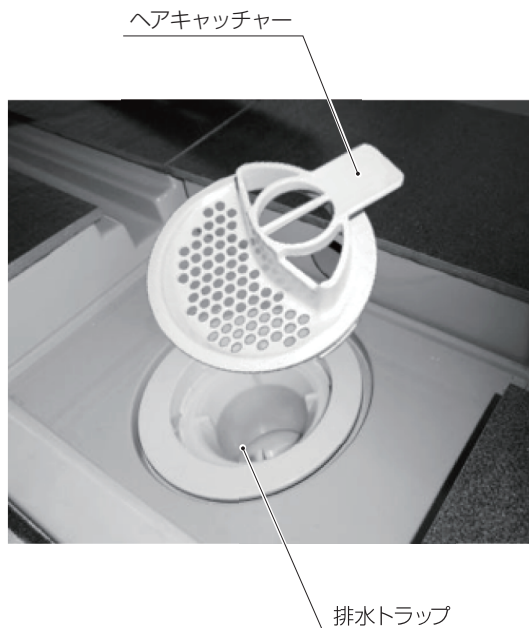
お手入れ後はヘアキャッチャーの溝を排水トラップに合わせてはめ込み、時計回りに回して取付けてください。

《月一回のお手入れ》

中性洗剤とスポンジ等で汚れを落としてください。

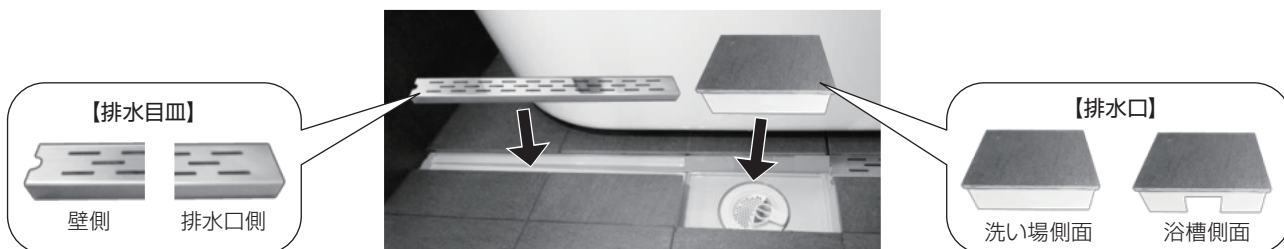
柔らかい布またはスポンジに浴室用中性洗剤をつけて洗ってください。頑固な汚れは、汚れたところに洗剤をつけ、数分後に柔らかい布などでこすり洗いをしてください。

細かい部分は歯ブラシ等で洗い流してください。



- 取り除いたゴミは排水トラップの中に流さないでください。（配管のつまりの原因になります）
- 排水口にシンナーなどの溶剤や薬品類を流さないでください。（パッキン類や配管を傷め、水漏れの原因になります）

※ お手入れ後は正しく取付けてください。

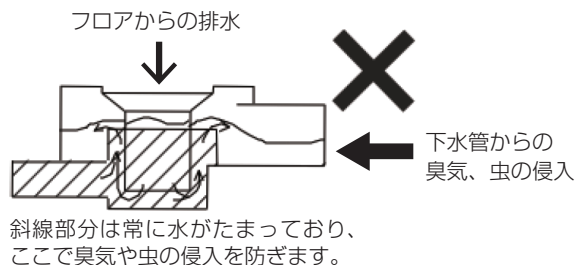


浴室排水口には臭気止めの機構（排水トラップ）がついています。

排水トラップには水がためられており、下水管からの臭気や虫の侵入を防ぎます。

ヘアキャッチャーのお手入れをおこたると、排水トラップに毛髪やゴミがたまり悪臭の原因になります。

排水口 排水トラップの仕組み



2. フロア

表面や溝の汚れが除去しにくいことがあります。

溝に石鹸カスやアカ・砂ホコリ等が付着し、目詰まりをおこすと排水機能を損なうため、十分にお手入れしてください。

《日常のお手入れ》

シャワーで汚れを洗い流してください。

水をかけて、表面の汚れを洗い流します。こびりついた汚れなどは歯ブラシ等を使いこすり落としてください。その後、水で洗い流し、水気をふき取ってください。

《月一回のお手入れ》

フロア溝等の汚れを洗い流してください。

柔らかい布またはスポンジに浴室用中性洗剤をつけて洗ってください。頑固な汚れは、汚れたところに洗剤をつけ、数分後に柔らかい布などでこすり洗いをしてください。

又は、歯ブラシ等で洗い流し、消毒用エタノールを柔らかい布にしみ込ませ拭き取ってください。最後に必ず、水気をふき取ってください。

※ カビ取り剤や防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。

3. カベタイル

《日常のお手入れ》

湿らせた布で水滴や汚れをふき取ってください。

柔らかい布等でよごれをふき取ってください。

汚れがひどい時は、浴室用中性洗剤しみこませた布等で汚れを落とした後、水またはお湯で洗浄し乾いた布でふき取ってください。

《月一回のお手入れ》

シリコンコーキングの汚れをふき取ってください。

フロアと壁の継ぎ目部分はシリコンコーキングが施されております。

目地材（コーキング）には防カビタイプを使用していますが、カビがまったく発生しないというわけではありません。ゴミ・汚れがつきやすいため、週に1度は柔らかい布またはスポンジに浴室用中性洗剤をつけ、目地の汚れを拭き取ってください。汚れを洗い流したあとに水気を拭き取っておくと、さらにきれいに保てます。

※ カビ取り剤や防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。



- 目地は防水性能上大切な役割を果たしています。傷つけたりしないように注意してください。（劣化を早め、漏水の原因になります）
- 壁の下部は汚れがたまりやすいので、定期的にお手入れをしてください。

4. 出入り口扉

《日常のお手入れ》

湿らせた布で水滴や汚れをふき取ってください。

柔らかい布やスポンジでやさしく汚れをふき取ってください。

《汚れが目立ってきたら》

中性洗剤とスポンジ等で汚れを落としてください。

スポンジ等に浴室用中性洗剤をつけ、軽くこすった後、柔らかい布等でよごれをふき取ってください。

その後、乾いた布で仕上げてください。

ストライク・ラッチ調整方法

【枠側ストライク調整方法】

ストライクの上下のビスを緩めて調整してください。防水用のシートにより貼り付いているため動かしづらいので注意してください。



【扉側ラッチ調整方法】

中央部のビスを時計回しに回すとラッチが出てきます。引っ込める場合は半時計回りにしてください。



ビスを緩めすぎると裏板が落下し復旧できなくなるので、絶対にインパクトドライバーなど微調整しづらい工具で作業をしないでください。

5. 浴槽

《日常のお手入れ》

湿らせた布やスポンジ等で水滴や汚れをふき取ってください。

お湯をかけながらスポンジでこすり、冷たい水で洗い流します。その後、柔らかい布でやさしく汚れや水滴をふき取ってください。

《月一回のお手入れ》

中性洗剤とスポンジ等で汚れを落としてください。

柔らかい布またはスポンジに浴室用中性洗剤をつけて洗ってください。頑固な汚れは、汚れたところに洗剤をつけ、数分後に柔らかい布などでこすり洗いをしてください。

又は消毒用エタノールを柔らかい布にしみ込ませ拭き取り、細かい部分は歯ブラシ等で洗い流してください。最後に必ず、水気をふき取ってください。



水や洗剤により滑りやすくなりますので転倒にご注意ください。

6. 追焚金具

《月一回のお手入れ》

スポンジや歯ブラシ等で汚れを洗い流してください。

- ① フィルターを半時計回りに少し回し、手前に引っ張って 取外します。
- ② 内側に付着している毛髪やゴミなどの汚れを取り除き、スポンジや歯ブラシで落とします。



※ 落ちにくい場合は、浴室用中性洗剤をつけてこすり洗いし、水で洗剤分を十分に洗い流します。



追焚器具のフィルターを定期的にお手入れしてください。（フィルターが目詰まりすると循環が悪くなり、昇温しにくくなる原因となります）

7. ポップアップ排水

【浴槽排水口側】

《日常のお手入れ》

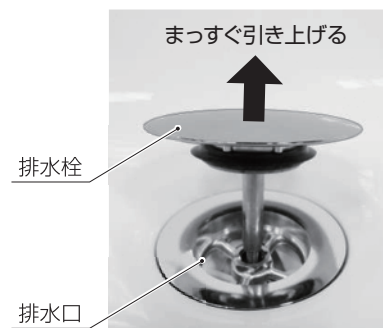
ゴミを取り除き湿らせた布やスポンジ等で汚れをふき取ってください。

排水口にたまったゴミや毛髪を取り除き、柔らかい布やスポンジでやさしく汚れをふき取ってください。

《週一回のお手入れ》

中性洗剤とスポンジ等で汚れを落としてください。

- ① 排水栓を持ち上げ、真上に引き上げて取外します。
- ② 排水栓の裏側をシャワーなどで洗い流します。
- ③ 排水口にたまったゴミや毛髪・水アカを浴室用中性洗剤をつけて洗い、取り除きます。（排水口の細かい凸凹部分の汚れは、歯ブラシを使っておとします）
- ④ 洗剤を十分に洗い流し、元通りに取付けます。



- 排水栓の裏側についている密閉パッキンは、止水するために大切なものです。刃物、爪、歯ブラシなどでキズをつけないよう、注意してください。
- 排水栓を開けた状態で無理な力をかけないでください。（破損して水漏れの原因になります）

【浴槽ダイヤル側】

《日常のお手入れ》

湿らせた布やスポンジ等で水滴や汚れをふき取ってください。

柔らかい布やスポンジでやさしく汚れをふき取ってください。

《月一回のお手入れ》

石鹸カスや水アカをスポンジ等に浴室用中性洗剤をつけ、軽くこすった後、柔らかい布等でよごれをふき取ってください。その後、乾いた布で仕上げてください。

8. 浴槽奥側フロア壁タイル

《月一回のお手入れ》

※ ②フロア、③カベタイルのお手入れ方法を参照願います。

※ バルネアには浴槽が転倒しないように倒れ防止金具がついております。
(壁側と浴槽側の金具でセットとなります)

※ ご使用標準位置では壁側倒れ防止金具が浴槽側倒れ防止金具の中へセットされている状態です。

※ 倒れ防止金具も髪の毛、ごみ等を取り除きやわらかい布等で掃除してください。



動画 QR

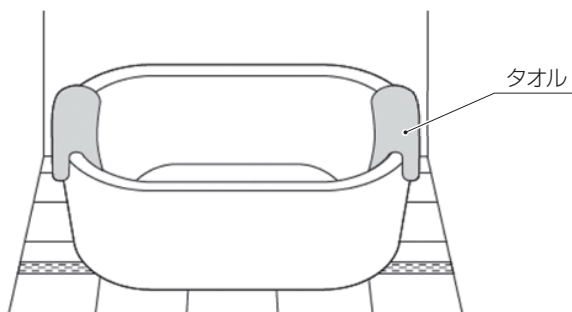
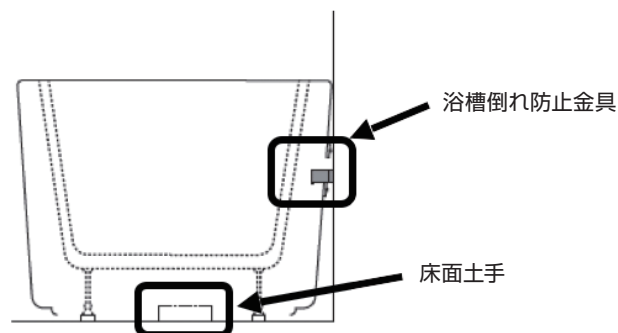
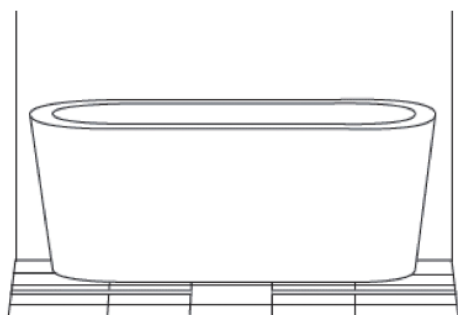
※ 動画での説明は
こちらから



金具の中へ手を入れたりしないでください。

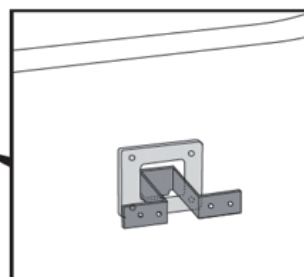
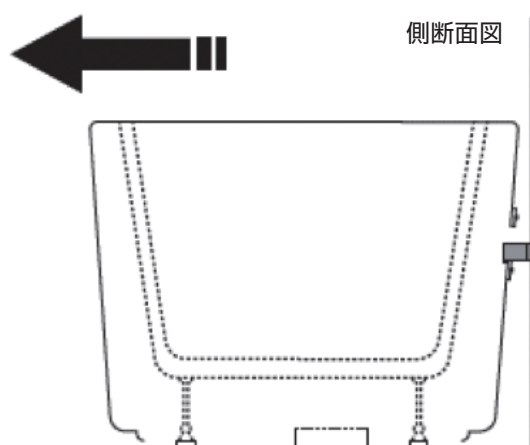
9. 浴槽の動かし方

手順 1. 浴槽と壁が傷つかないように浴槽の左右へタオルを掛けます。



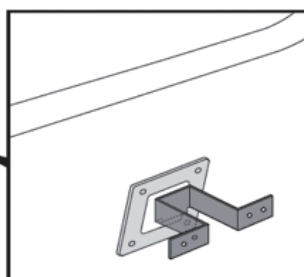
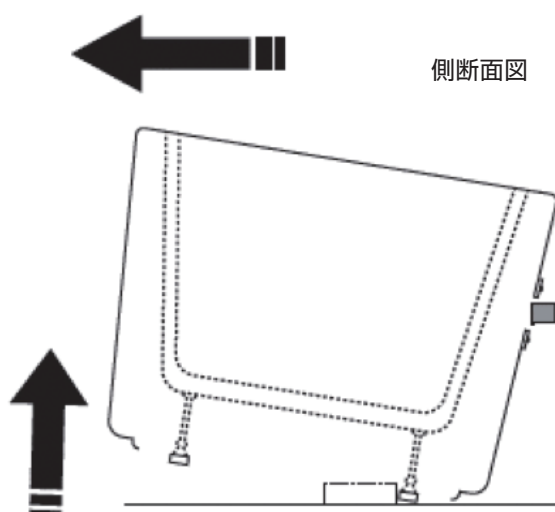
浴槽は倒れ防止金具が外れた状態なので、浴槽フランジには乗ったり、腰掛けたりしないでください。

- 手順2. 浴槽を手前に滑らせて引き出します。
倒れ防止金具が引っ掛かるところで止めます。



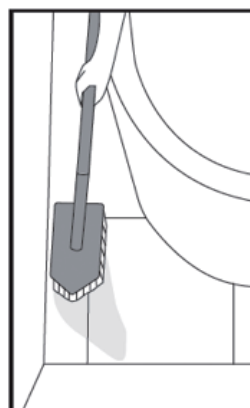
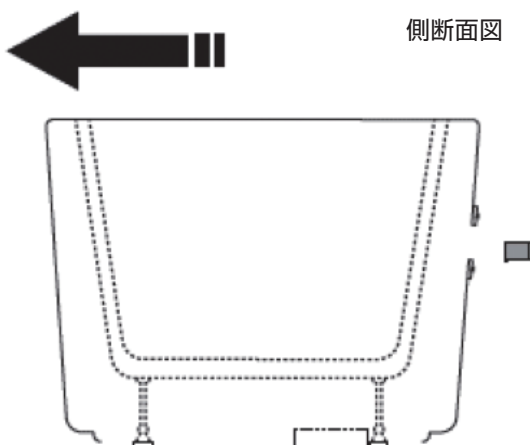
※ 壁側倒れ防止金具が浴槽側倒れ防止金具に引っ掛かります。

- 手順3. 浴槽を手前を少し持ち上げた状態で手前に滑らせながら引き出します。



※ 浴槽手前を少し持ち上げることで倒れ防止金具の引っ掛かりが外れます。

- 手順4. 浴槽を水平にし床面土手に浴槽脚があたり止まるところまで手前に滑らせながら引き出します。



※ 浴槽の奥側の床、壁をお掃除します。



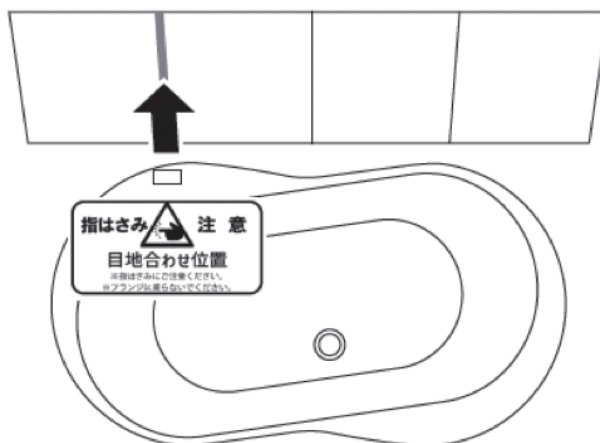
浴槽は倒れ防止金具が外れた状態なので、浴槽フランジには乗ったり、腰掛けたりしないでください。

10. 浴槽の戻し方

浴槽の動かし方と逆の手順になります。



浴槽：バルカ

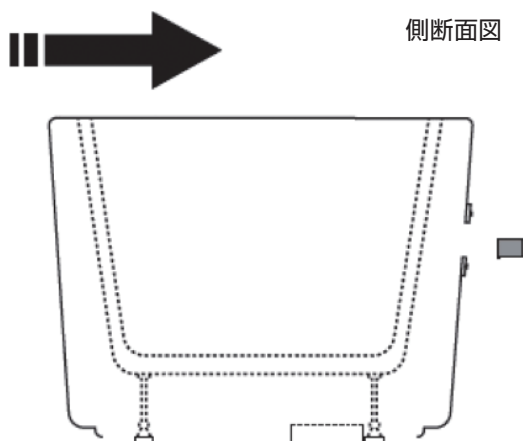


浴槽：グルービーエイト



浴槽フランジに貼ってあるシールの△の頂点と壁のタイル目地を合わせます。
この位置が合っていないと倒れ防止金具がセットできません。

手順 1. 浴槽と壁の目地を合わせながら倒れ防止金具があたるまで壁側へ浴槽を滑らせ押します。

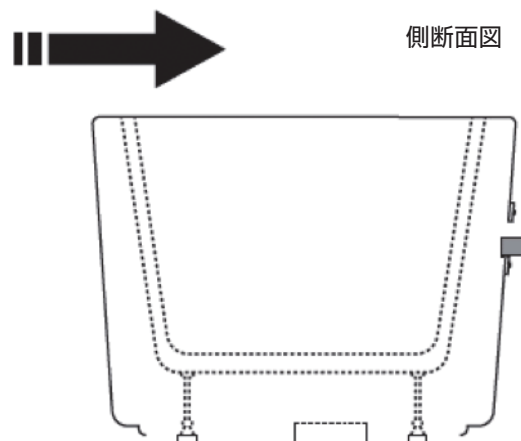
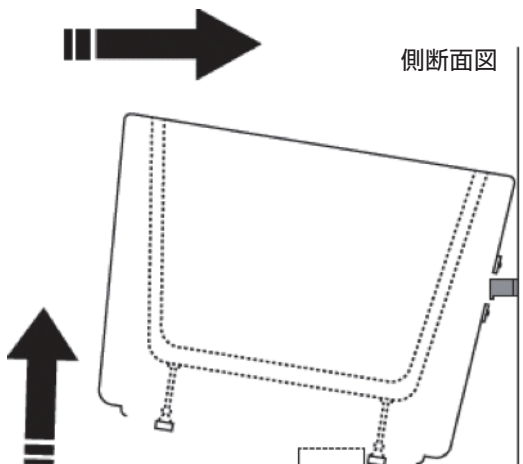


浴槽は倒れ防止金具が外れた状態なので、
浴槽フランジには乗ったり、腰掛けたり
しないでください。

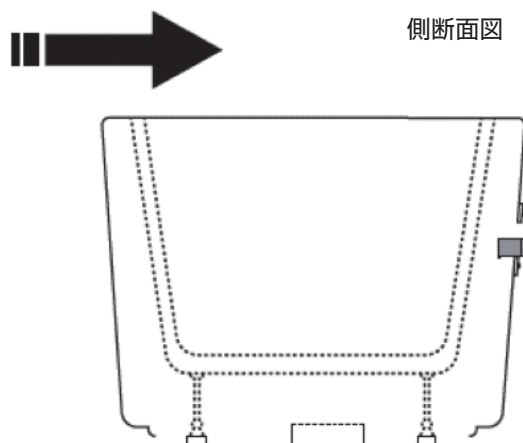
手順 2. 浴槽手前を少し持ち上げた状態で壁側に滑らせながら押します。

手順 3. 金具がセットされたか確認します。

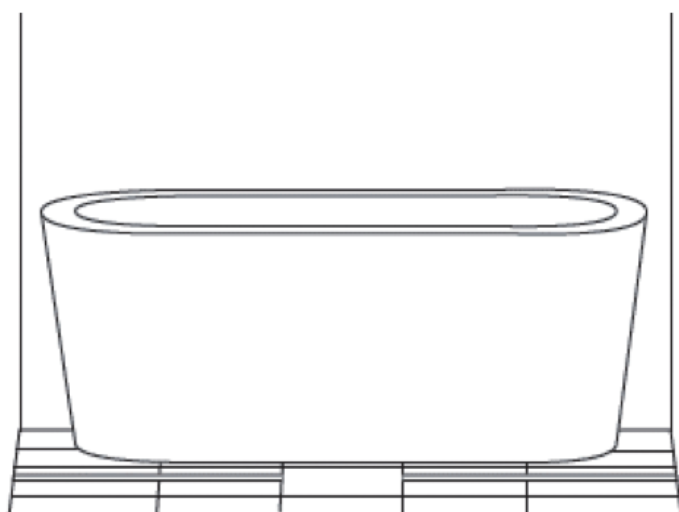
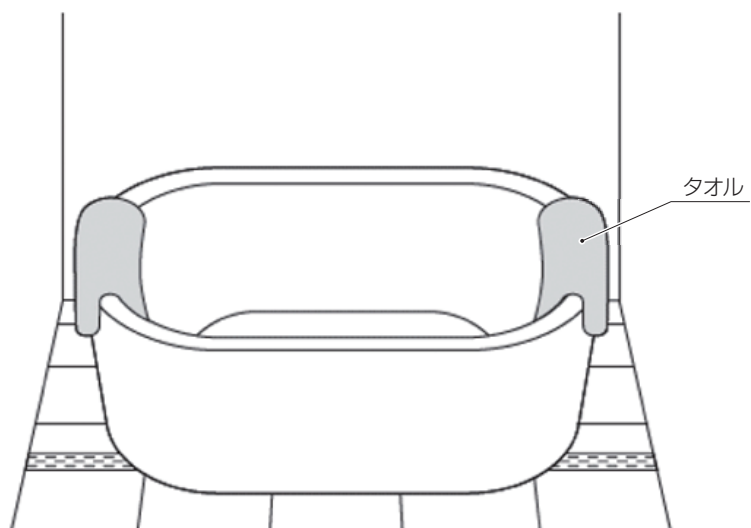
※ 手前に引いて金具が引っ掛かることを確認してください。



手順 4. 浴槽を壁まで滑らしながら押してください。



※ タオルを外して完了となります。

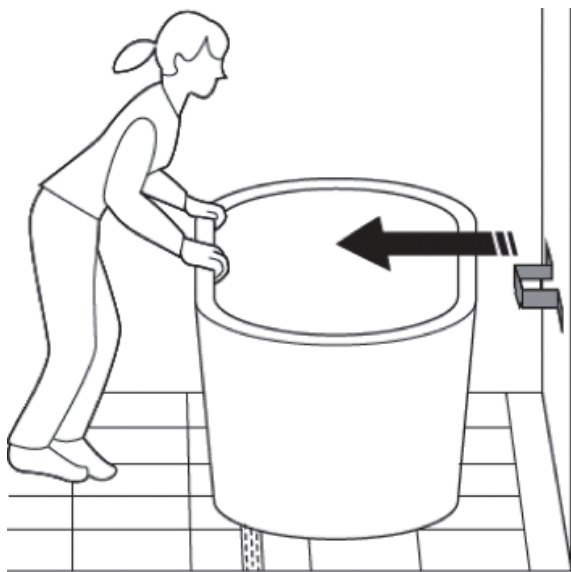


3 浴槽下排水口のメンテナンスのしかた

■ 浴槽下排水口 メンテナンス方法

【メンテナンスのタイミング・頻度】

- ・ 浴槽下から臭いがする
- ・ 浴槽排水すると浴槽下からお湯が流れてくる
- ・ 浴槽の排水が遅くなったなど気になった場合



動画 QR

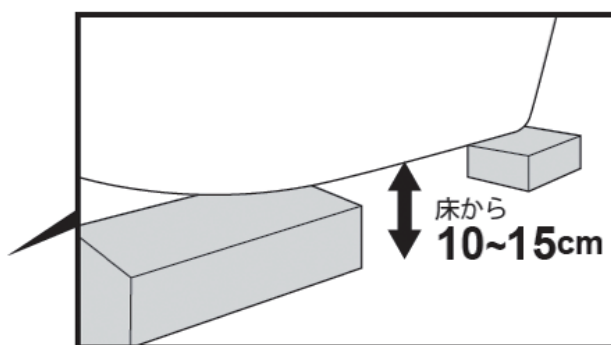
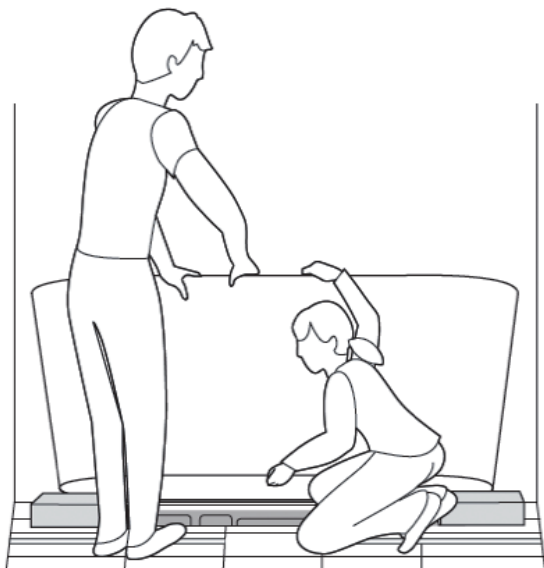
※ 動画での説明は
こちらから



P14「浴槽の動かし方の手順 4」参照

※ 倒れ防止金具が外れ手前に引き込んだ
状態から始めます。

手順 1. 浴槽の片方を持ち上げ 10cm から 15cm ほど浮かせるためにかまし物を差し込みます。
浴槽の両側に差し込み浴槽を浮かせます。

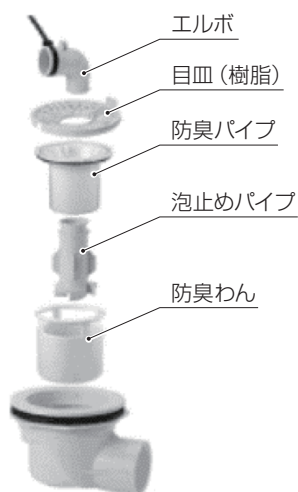


○ 作業は安全を確認しながら、必ず二人で行ってください。

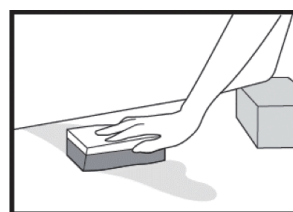
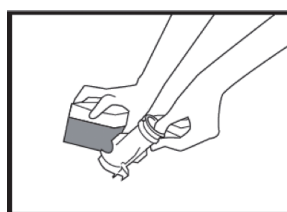
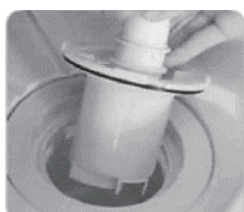
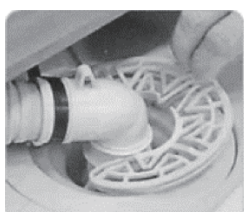


- かませる物は剛性があり壊れない物、浴槽、床に傷つかないように注意してください。
- 浴槽が倒れないようしっかりと差し込んでください。

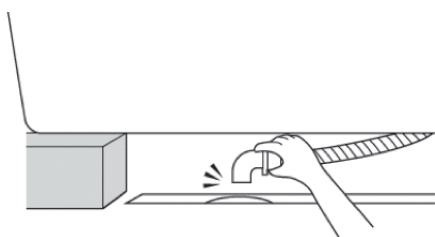
手順 2. 排水口の取外し、清掃



- 浴槽の排水管のエルボを上に取り上げ排水口から外してください。
- 目皿を外してください。
- 防臭パイプを反時計回りにまわし外してください。
- 泡止パイプ、防臭わんを外してください。
- 毛髪やゴミを取り除き、柔らかい布やスポンジに中性洗剤をつけ洗ってください。
- 排水トラップの中も洗ってください。
- 浴槽の下の方もおそうじしてください。

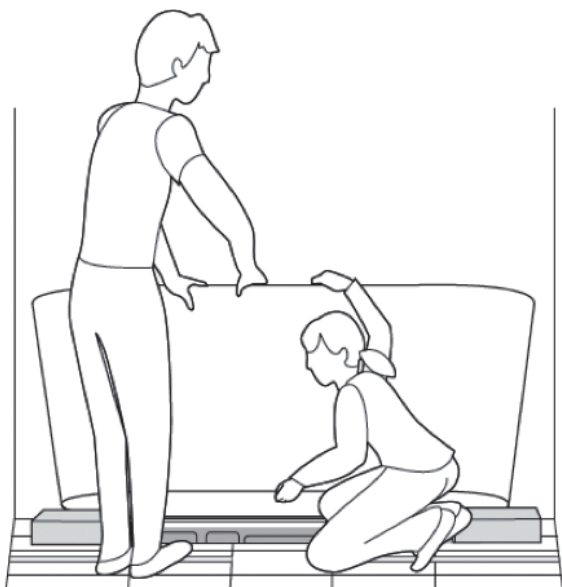


手順 3. 浴槽下排水口のメンテナンス後は、逆の手順で取付けてください。



お手入れ後、排水管は忘れずしっかりと差し込んでください。

手順 4. 浴槽に差し込んだかませものを片方ずつ取り取ります。



作業は安全を確認しながら、必ず二人で行ってください

P15「10. 浴槽の戻し方」参照

※ 倒れ防止金具をセットし完了となります。

メンテナンス作業にご不安がある場合はお客様相談センターへご相談ください。
保証書記載先へご連絡ください。

4 異常かなと思ったときは

	現 象	原 因	処置方法
浴室	浴室にカビが生える	換気と清掃は十分ですか？	入浴後は換気扇を回し、窓を開放するなどしてください。定期的に清掃してください。
	浴室から異臭がする	排水トラップの封水が不足していませんか？	バケツ一杯分程度の水を排水トラップに流してください。
		封水筒がはずれていませんか？	封水筒を正しく取付けてください。
		排水トラップ内部やドア下が汚れていませんか？	排水トラップ内部・ドア下等を清掃してください。
		排水目皿や排水口にゴミがたまっていますか？	排水目皿や排水口を掃除してください。
	壁に水滴が多くついてしまう	換気は十分ですか？	できるだけ長く換気扇を回してください。
	使い始めると床や浴槽から音がする	樹脂の部品が温度差によって、膨張収縮することで発生する音です。	温度が安定すると音がしなくなります。異常ではありません。
	取れない汚れがある	・お手入れは充分ですか？ ・お手入れ方法は間違っていないか？	定期的に清掃してください。お手入れのページを参照してください。
	翌朝になってもフロアタイル面、排水口や排水目皿に水が残っている	フロアタイル面、排水口や排水目皿は、水が残ることがあります。	定期的に清掃してください。お手入れのページを参照してください。
浴槽	洗剤の泡が残る	泡の量が多く、水だけが流れているためです。	シャワーを数回に分けて、かけ流してください。 ※洗剤の使用量が多いと泡の量が増え、排水と一緒になかなか泡が消えない場合があります。
	排水すると洗い場フロアへお湯が流れてくる	排水ホースが抜けている可能性があります。	浴槽排水下メンテナンス方法をご覧ください。
	浴槽下から異臭がする	浴槽下排水目皿や排水口にゴミがたまっている可能性があります。	浴槽排水下メンテナンス方法をご覧ください。

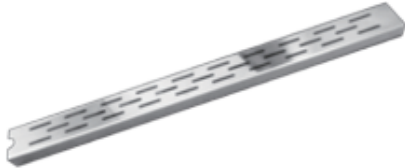
	現 象	原 因	処置方法
ポップアップ排水栓	お湯が抜けてしまう	排水栓・ダイヤルに異物（髪の毛など）が挟み込まれたりしていませんか？	排水栓・ダイヤルを外して清掃してください。
		排水栓のゴムが劣化していませんか？	排水栓を交換してください。
		排水栓が開いていませんか？	排水栓・ダイヤルを外して清掃してください。
		排水栓が外れていませんか？	排水栓をはめ込んでください。
	動かない	排水栓・ダイヤルに異物（髪の毛など）が挟み込まれたりしていませんか？	排水栓・ダイヤルを外して清掃してください。
	排水栓が外れる	・排水栓がはまりきっていますか？ ・排水栓を横から蹴ったりしましたか？	排水栓をはめ込んでください。
排水トラップ	乾いた時に白っぽい汚れが目立つ	石けんカス等の汚れがフロアにこびりついているためです。	ティシュペーパーと浴室用中性洗剤を使用して、清掃してください。 ※それでも汚れが落ちない場合は、台所用のクエン酸入り洗剤を汚れた部分に使用して、浴室用ブラシでこすり洗いした後、洗剤成分が残らないように十分洗い流してください。
	トラップの排水が悪い	ヘアキャッチャーに髪の毛や糸クズ等のゴミが詰まっていますか？	ヘアキャッチャーを取りはずし掃除してください
	トラップから異臭がする	ヘアーキャッチャーに髪の毛やゴミが溜まっていますか？	ヘアーキャッチャーにゴミが溜まっている場合は、歯ブラシなどで汚れも落としてください。
ドア	ドアの開閉が重い	ラッチの調整不足が原因のひとつです。	ラッチの調整をしてください。
	自然に開いてしまう		
	ドアから水が漏れる	ドアのモール類等が切れたり、劣化したりしていませんか？	弊社カスタマーサービスに連絡ください（別紙参照）

5 定期的な交換部品

以下の部品及び水栓パッキンなどは消耗部品の為、保証期間内でも有料になります。

取替頻度を目安に交換をお願いいたします。

定期交換部品については弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。

	部 位	取替部品		取替頻度（目安）
①	浴室排水口	ヘアーキャッチャー		破損した場合
		排水目皿		サビやガタツキが発生した場合 破損した場合

6 アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるとき

使用中に動かなくなったり異常があったとき、ハーフユニットの場合は本書を、電気製品などの場合はそれぞれ専用の取扱説明書をお読みいただき、もう一度お調べください。

修理を依頼されるときは、下記内容をご確認いただき弊社カスタマーサービスへご連絡ください。

保証期間中の修理	保証期間経過後の修理
保証期間内は保証書の規定にしたがって修理させていただきます。	修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望によって有料で修理いたします。 料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

■ 点検のおススメ

本製品を長くご愛用頂くために、定期点検（有償）をお勧めいたします。

ご依頼されるときは、弊社カスタマーサービスへご連絡ください。

■ 部品の保有期間について

使補修用性能部品の最低保有期間はこの商品の製造打切後、原則 5 ヶ年です。保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますので何卒ご了承くださいませようお願いいたします。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

7 廃棄について

■ お客様へ

- ハーフユニットを廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている業者様にご依頼いただきますようお願いいたします。
- ハーフユニットの不法投棄等がありました場合は廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

■ 解体業者様へ

- 各部材はその材質（金属やプラスチック等）にしたがった分別処理をお願いいたします。
- 不要部材の廃棄処分をする場合は、必ず公的な許可を受けている業者様にご依頼いただきますようお願いいたします。
- 使用している主要部材はご覧のとおりです。

部 位	種 類	材 料
床	タイル+ FRP	FRP（不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
壁	タイル	磁器タイル+ セメントボード
浴槽	FRA	FRA（不飽和ポリエステル樹脂、アクリルガラス繊維）
ドア	アルミニウム	枠：アルミフレーム 面材：PS 樹脂 / ガラス

8 保証書

保証書			
品 名	バルネア ver.2		お客様
保証期間	お買い上げ日から 防水性能 5 年 その他の部分 3 年 但し、パッキンなどの消耗部品は適用除外		
お買い上げ日	年 月 日		
工事店	店 名 電 話		
お名前			
ご住所			
電 話			
※上記はお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）			
1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。 2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。 ア) 使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷 イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷 ウ) 弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷 エ) 弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合 オ) 設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整など） カ) 本来の目的以外の用途（例：車両・船舶への搭載、使用頻度が極度に高い業務用など）に使用した場合の故障および損傷 ※保証対象の該当についてはWEBページをご確認ください。 キ) お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷 ク) 天災地変など不可抗力による故障および損傷 ケ) 消耗部品（パッキンなど）の劣化に伴う故障および損傷 コ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合 サ) 砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合 シ) 海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合 ス) 温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことによる不具合 セ) 汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合 ソ) ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合 タ) 凍結による故障および損傷 チ) 材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど） ツ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷 テ) 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷 ト) 建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの ナ) 仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの ニ) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合 ヌ) 保証書の提示が無い場合 ネ) 保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合 ノ) 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費 3. 本書は日本国内においてのみ有効です。 4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。			

廃棄処分について

廃棄の処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター

受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

